

# 平成27年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充      マスタープラン： 3つの挑戦 / 子育て      施策番号： 3-4

局・課名： 教育委員会 生徒指導課

<b>事業名</b>	<b>スクールソーシャルワーカー活用事業</b>	<b>事業費(千円)</b>	平成25年度決算額 12,436	平成26年度予算額 13,354	平成27年度要求額 35,795
		<b>債務負担行為</b>	期間 H ~ H		要求額(千円)
<b>事業概要</b>	<b>【目的】</b> いじめ、不登校、暴力行為など生徒指導上の課題や児童虐待に対応するため、教育分野に関する知識に加えて、社会福祉等の専門的な知識・技能を用いて、児童生徒の置かれたさまざまな環境に働きかけて支援を行うスクールソーシャルワーカー(SSW)を活用し、教育相談体制を整備する。	<b>主な要求内容</b> (単位:千円)			
	<b>【内容】</b> ・SSW8名を区担当(南区2名)として活用し、各区の子育て支援課や生活援護課等と連携しながら、子どもや家庭への適切な支援を図る。 ・SSW3名を派遣型(チーフ)として活用し、解決が困難と思われる事案の対応や区担当が複数件ケースを抱えていて動けない場合に対応する。 ・派遣型SSW(チーフ)3名は、それぞれの専門分野を生かし、区担当SSW8名に対し、助言や協力をする。	項目	26年度予算	27年度要求額	内容・積算等
		スクールソーシャルワーカー 謝礼金	12,768	35,196	区担当3,700円×3時間×280回×8人 派遣型4,100円×3時間×280回×3人
		スーパーバイザー 謝礼金	360	360	8,000円×1時間×45回
		研修講師 謝礼金	69	69	23,000円×3回
		旅費	64	64	31,800円×2回
		保険料	63	76	6,300円×12人
		研修会場借り上げ料	30	30	10,000円×3回
		合計	13,354	35,795	
	<b>【今年度要求のポイント】</b> SSWの増員及びSSW(区担当)の活動日を週2日から週4日に増やすことで、学校からの要請に迅速に対応できるようにするとともに、継続支援の充実を図る。	<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>			
	【経過(～26年度)】 SSW: 8人 活動日: 週2日	【27年度】 SSW: 11人 活動日: 週4日	【今後予定(28年度～)】 効果的な活用方法を検討		
	<b>その他 特記事項</b> みんなの審査会対象外 関連事業:				